

初冠雪に関する情報提供の改善について

令和 8 年度の冬シーズンから、最新の観測技術を活用して、山頂における積雪の状況に関する情報提供を開始します。

気象庁は、生活に関係した季節情報の提供を目的として、全国 44 の山を対象に、職員の目視により初冠雪の観測を実施してきました。

近年、アメダスや気象レーダー、気象衛星ひまわり等の最新の観測技術を活用することにより、客観的かつ定量的に積雪の状況を「解析積雪深」として把握できるようになりました。これにより、山頂が雲で覆われている場合や夜間においても、山頂における積雪の情報の提供が可能となりました。

このため、令和 8 年度の冬シーズンから、目視による観測に代えて、最新の観測技術に基づき、天候や時間帯によらず、山頂の積雪の状況を気象庁ホームページにてお知らせします。これにより、初冠雪に加えて、山頂における現在の積雪の状況も併せて提供します。

気象庁は、引き続き、最新の技術に基づく情報の提供に努めてまいります。

情報提供ページ

https://www.data.jma.go.jp/stats/data/mdrr/fsn_cap/index.php

解析積雪深について

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/kurashi/snow.html>

問合せ先：大気海洋部 観測整備計画課 梶原
電話 03-6758-3900（内線 4262）

気象庁ホームページへの掲載イメージ

初冠雪の記録等

今季の山頂における積雪の状況や過去の記録等を公開しています。

今季の山頂における積雪の状況（2027寒候年：2026年8月～2027年7月）

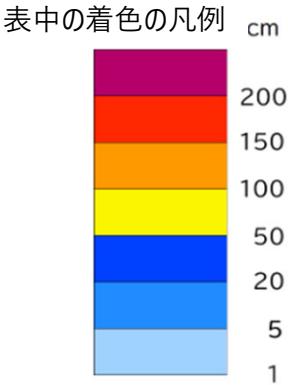
2026年XX月XX日XX時 時点の山頂における積雪の状況を表示しています。
※ 毎時25分頃更新します。

2026年XX月XX日時点で、過去4日以内に初冠雪した山は以下のとおりです。
岩木山 月山 立山 富士山 手稲山 横津岳 八甲田山 利尻山
※更新が最近のものから順に掲載しています。

最新の積雪分布から
現在の積雪の深さを
色で表示します

初冠雪の対象である
全国44の山を
一覧で表示します

山岳名	初冠雪日	最新の積雪状況
利尻山（リシリザン）	2026年XX月XX日	
旭岳（アサヒダケ）	2026年XX月XX日	
斜里岳（シャリダケ）	2026年XX月XX日	
手稲山（テイネヤマ）	2026年XX月XX日	
雌阿蘇岳（メアサヒダケ）	2026年XX月XX日	



過去の初冠雪日の記録（2026寒候年まで）

目視により初冠雪を観測していた2026寒候年までの記録を公開しています。
観測方法については、[「初冠雪の観測」](#)をご覧ください。

過去の初冠雪観測日

利尻山

寒候年	初冠雪年月日
1944	1943/10/06
1945	1944/10/01
1946	×
1947	1946/10/04
1948	1947/09/25
1949	×

山岳名（カナ）	観測地点名	山岳名（カナ）	観測地点名	山岳名（カナ）	観測地点名
利尻山(リシリザン)	稚内	蔵王山(ザオウザン (ザオウサン))	仙台	伊吹山(イブキヤマ)	彦根
旭岳(アサヒダケ)	旭川	泉ヶ岳(イズミガタケ)	仙台	比良山(ヒラサン)	彦根